

「子どもの意見を聴いて推進する」 町田市の子どものやさしいまちづくり

町田市子ども生活部
児童青少年課 菊地

2023年7月10日（月）



町田市の紹介

- ・東京都多摩地域南部に位置

JR 1 路線、私鉄 3 路線が通り、東京都心や横浜市中心部まで30～40分

- ・面積 : 約72km²
- ・総人口 : 約43万人
- ・18歳以下人口 : 約7万人



市の木 ケヤキ 市の木 サルビア 市の鳥 カワセミ



総務省発表の「住民基本台帳移動報告 2022年（令和4年）結果」において、子ども（0～14歳）の転入超過数（政令指定都市を除く）が**全国で第1位**

紹介する取組

- ・「(仮称)町田市子どもにやさしいまち条例」の制定を目指し検討中
- ・町田市「日本型子どもにやさしいまち(CFC)モデル構成要素10項目及びチェックリスト」を用いた評価

・子ども・若者の参画

- ① 町田市こども憲章
- ② 子ども委員会
- ③ 子どもクラブ建設時のワークショップ
- ④ 若者が市長と語る会
- ⑤ 町田市市民参加型事業評価
- ⑥ 町田創造プロジェクト～MSP～
- ⑦ まちだ若者大作戦

など

下線の取組を
スライド番号4～8で
説明資料として紹介

・子どもの居場所づくり

- ⑧ 大型の児童館「子どもセンター」
- ⑨ 小型の児童館「子どもクラブ」
- ⑩ 放課後子ども教室「まちとも」
- ⑪ 冒険遊び場

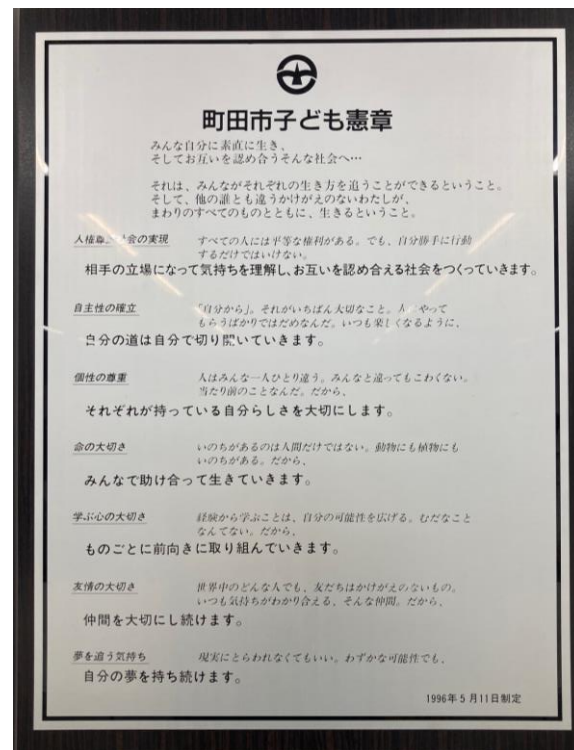
など

スライド番号9～13で
参考資料として紹介

①町田市こども憲章



制定当時、職員や市民に配布したカード



子ども関連施設に掲示

- 青少年健全育成都市宣言30周年を記念し、1996年に制定
- 子どもと大人の相互理解と、それに基づく行動を促すための指針として、子ども達を中心となって起草した。
- この憲章制定が町田市の「子どもの参画」の原点となっている。

②子ども委員会



自作のこたつで話し合い



イベントの企画運営



運営委員会の様子

- 子どもセンターを利用する小学校3年生(9歳)から18歳までの子ども達がイベントの企画、地域主催のイベントへの出店等を行っている(写真左2枚)。
- 大人の運営委員会に出席しセンターの運営や利用ルールの決定について委員と意見交換も行う(写真右)。
- 子どもセンターの名前や開館時間は子ども委員会の子供達を中心となって決定した。

③子どもクラブ建設時のワークショップ



利用圏域に住む子ども達から、たくさんのアイデアをもらうことができた。



⑤町田市市民参加型事業評価



事業評価当日の様子



高校生評価人が町田市の事業を評価

- 高校生が評価対象の6事業を選定した。
- 高校生が有識者や市民の評価人と共に、市の事業を評価した。
- 事業所管課と評価人チームとで意見交換をしながら、事業の改善計画を作成した。

⑦まちだ若者大作戦

- 2023年度から子ども・若者が「やりたいこと」を行政が後押しする事業を開始

<コンセプト>

「子どもにやさしいまちはだれにとってもやさしいまち」の実現に向け、子ども・若者自らの力で“やりたいこと”を成し遂げよう！



実施イメージ

まちだ若者大作戦準備委員会

できたらいいなをカタチに。

まちだ若者大作戦

「子どもにやさしいまちはだれにとってもやさしいまち」の実現に向け、子ども・若者自らの力で“やりたいこと”を成し遂げよう！

こんなことができるかも！

- めざせギネス世界記録！
シバヒロでけん玉チャレンジ
ギネス挑戦を通してまちおこしをしたい！
- 秘密基地を作ろう！町田でツリーハウス作り
子どもの頃みんなが思えがいた夢を実現させたい！

などなど

▲詳細はこちら！



対象
・代表者が町田市に在住、在学の中学生から満23歳の若者
・大作戦の実施場所が町田市内であること

募集期間
2023年
5月15日(月)
から随時受付

若者が作成したチラシ

実施に当たっては子ども・若者目線で“やりたいこと”を実現するため、高校生から23歳までの若者が、「募集要項」と「チラシ」を作成した。

子どもの居場所 (2022年12月時点)

- 大型児童館子どもセンター5館
- 小型児童館子どもクラブ6館
- 冒険遊び場4箇所
- 放課後子ども教室42カ所(記載無)
- 子ども創造キャンパスひなた村



⑧大型の児童館「子どもセンター」



学生企画のプラレールイベント



乳幼児事業



中高生ライブの様子

- 大型の児童館は、市内に5館ある。
- 町田駅前にある「子どもセンターまあち」は、駅前の好立地ということもあり、これまでの最多で年間14万人以上が来館した。



子どもセンターまあちの外観

⑨小型の児童館「子どもクラブ」



子どもクラブ「さん」読み聞かせ



子どもクラブ「さん」乳幼児イベント



子どもクラブ「きそっち」遊戯室

- 「子どもセンター」まで、子どもの足では通うのが難しい地域を補完する施設として、小型の児童館である「子どもクラブ」を整備している。
- 2023年7月15日に、市内7館目となる小山田子どもクラブ「ゆめいく」がオープンする。



小山田子どもクラブ「ゆめいく」の外観

⑩放課後子ども教室「まちとも」



タブレット学習



夏休みイベント



近隣大学の出張演奏

- 小学校や地域ボランティアの協力を得て、放課後に教室や校庭を使って子どもたちが自由に遊んだり勉強できる場所を確保している。
- 2017年度から一部の小学校で「まちとも」が始まり、2021年度には全42校で実施している。



- 都心部では少なくなってしまった「自分の責任で自由に遊ぶ」が実現できる遊び場
- 地域団体の冒険遊び場活動の経費を市が補助することで、地域団体による子どもの居場所づくりを実現している。
- 泥遊び、基地づくり、火起こしなどを行うことで、冒険・挑戦・体験を全身で体験することができる。